

公民館で活動している
会・グループなど

ひだまりKIDS

子育てで困っていることを話してみませんか。すぐに解決はできないかもしれないけど、「思わぬところで」ヒントが得られるかもしれません。

お母さんと子どもはもろろん、その兄弟も含めてみんなをつなかり〜仲間づくりを目指します。

地域とのつながりを密にして、ひとりではなく、たくさん大人の目で子どもを見守ってもらえるようになりたい〜

その願いをします。

- 対象者：障がい児(者)を育てている保護者、支援者
(北区中央管内やその近隣)
- 活動場所：大元公民館(岡山市北区大元上町10-31)
- 活動日時：例会(月1回程度 日時についてはお問い合わせ下さい)
- 会費：イベント時に参加費100円程度
- 内容：
 - ・ 語り合い聴き合いの会
 - ・ 季節ごとの行事(クリスマス会 etc)
 - ・ わらべうたの会
 - ・ お母さんのランチ会

ひだまりでほっこりして、また肩の力を抜きましょう。
そして次の元気をチャージしましょう!

お問い合わせ先 北区中央保健センター
086-803-1265

よつばの会

平成21年9月に会を立ち上げ、主に発達障害のある子ども達が仕事体験を行っています。保護者、地域の大人（サポーター）と地域支援者、受け入れ企業の方たちとともに、子ども達が活動を通じて人と人との繋がりの中で、自己肯定感や生きる力を育むことを目的としています。※岡山市内全域から活動に参加しています。

よつばの会の



Facebookへ

今回は、令和3年度に岡山市立岡西公民館で行ったO君の仕事体験活動を基に、よつばの会の仕事体験について紹介させていただきます。年度途中の緊急事態宣言中のお休みもありながら、令和3年3月から令和3年12月25日までの期間に月2回ずつ、受け入れ先と相談をしながら、無理のない範囲で活動しました。

本人の感想とよつばの会の仕事体験活動の仕組み

◎初めの頃は、公民館の人と接するのにも緊張していたけど、今はもう慣れて挨拶もできるようになった。

長期間（最長半年間）一つの受け入れ先で活動するので、お互いが自然に親しみを持てるようになります。



◎サポーターの人は前から顔を知っていたから安心できた。

入会后すぐに仕事体験活動を開始するのではなく、定例会、その他の行事と一緒に活動して、事前にサポーターと顔見知りになります。また、働きたい内容の希望を聞いたり、受け入れ先に面接をしてもらったりした後に、開始日や受け入れ期間など調整してから仕事体験活動が始まります。

◎仕事の内容は一回でたくさんの種類をする方がいい。

毎回、本人、職場の担当者とサポーター、保護者は帰宅後に、活動記録を記入します。定例会で活動報告をし、必要に応じて会と受け入れ先で活動内容の検討を行います。

◎熟れたゴーヤのタネを取る仕事は触るのが嫌だったけど、手袋をつけたらできた。

サポーターと受け入れ担当者として、本人の様子を見ながら仕事体験活動を行います。困ったら…すぐそばに相談できる大人がいてくれる状態が、初めての環境、内容でも安心して活動できるものになっています。



◎うちの仕事が1番好きだった。

様々な仕事を経験する中から、得意なこと、苦手なこと、好きなことが見つかります。人とのかわり方や、将来こんなことがしてみたいなど、就職に直接的ではないかもしれませんが、この仕事体験の生かされる日がきつくとくると思います。

よつばの会 活動紹介リーフレット

協力企業・団体

- 岡山シティミュージアム
- 岡山ネットワーク株式会社 (oniビジョン)
- 有限会社PAPASS (美容院)
- 富士製菓株式会社
- NPO法人 杜の家
- 明和製紙原料株式会社
- 池田動物園
- 株式会社ミツバファクトリー
- 古書五車堂
- 岡山市施設
(公民館・図書館・ふれあい公社など)
- 岡山市内公民館 (岡輝公民館・岡西公民館)
- 岡山市立中央図書館



子どもたちのやってみたい仕事体験を実現できればと、企業開拓を行っています。地域で受け入れを検討いただける企業がありましたら、ご紹介下さい。

企業からのメッセージ

岡山ネットワーク株式会社 (oniビジョン)

担当：金子陽子さん

障害のある子どもたちを、これまでに4人受け入れ、仕事体験をしていただきました。

子どもたちのやりたいことや好きなことは何か、仕事体験しながら、一緒に見つけたいと思っています。週1回の1時間はあつという間ですが、職場の大切なスタッフの一員です。

これまでに来てくれた子どもたちはみんな純粋。ご縁に感謝の気持ちでいっぱいです。

入会のご案内

『よつばの会』は、平成21年9月から、初めての場所や行動、コミュニケーションが苦手など、見た目では分かりにくい障害のある子どもたちを中心に、仕事体験活動をしています。子どもの好きな事や興味がある事、やってみたい仕事を、サポーターの付き添いのもと体験できるので、半年間という長い期間活動し、楽しかった!と、笑顔で話してくれます。

障害のある子どもがいる家庭と、地域の人が出会い、障害や子どもたちの将来について話せる場が生まれています。よつばの会の活動は、たくさんの人の力を必要としています。人と人とのつながりの輪、皆さんも一緒に活動してみませんか?

【構成メンバー】

- ・支援を必要とする子ども
- ・保護者
- ・地域の住民
- ・子どもを受け入れる協力企業
- ・公民館や学校



会員種別と会費

- 会員種別
 - ①正会員 (家族会員) ※親子・家族での入会
 - ②正会員 (親会員・一般会員)
 - 月会費 (年度はじめに1年間分を集金)
 - ・正会員 (家族会員) 800円 (年9,600円)
 - ・正会員 (親会員) 400円 (年4,800円)
 - ・正会員 (一般会員) 400円 (年4,800円)
- ※途中入会した方は、入会申込み月から集金



よつばの会への申込み・お問合せは
yotubanokai@gmail.com



イラスト：伊丹 君江



よつばの会



岡山市ESDプロジェクト参加団体
岡山市障害児仕事体験活動助成団体

※令和3年度から正会員の年会費は、2,400円に変更しています。

仕事体験活動

仕事体験活動は、支援を必要とする(障害のある)子どもが、地域の大人(サポーター)の支援を受けながら、地域の企業や行政施設に行き、働く経験を積み重ねる活動です。

障害のある子どもを家庭に隠すのではなく、社会の中で活動を通して、地域に出していきます。

自己肯定感が持ちにくい障害のある子どもには、仕事体験で役に立ち、ほめられる経験をする中で、自信を持ち、自分が働く事や、大人になった理想の姿を学ぶ機会ができます。

仕事体験活動をする際の条件

- ・10歳～活動可能で、入会時に未成年、または学生で、障害のある子どもが対象です。
 - ・週1回、1時間、最長6か月間、同じ受け入れ先で仕事体験活動を行います。
 - ・大人のサポーターが見守りの目的でつきます。
- ※療育手帳を持たない「広汎性発達障害」の児童の参加が増えています。

サポーターをしての感想♪

仕事体験活動をきっかけに、人と人とのつながりが広がっていきます。

往々にして話すことが苦手な子どもたちと、会話ができたすと、楽しくなってきます。一人一人の子どもたちと、その子に必要なと思われる約束をしながら活動を積み重ねていく中で、成長を見守ることが、生き甲斐になっています。

サポーター 長光新一

仕事体験活動の流れ

- ① **【サポーターと合流】**
サポーターと職場の前で、仕事体験活動開始の10分前に待ち合わせ、近況や最近の体験の様子を共有する。
- ② **【職場に到着】**
毎週約束をした時刻に職場に行き、職場の担当者から「今日の仕事」を指示され、作業を行っていく。
- ③ **【1時間集中して働く】**
困ったときはサポーターがアドバイスしてくれるので、安心して仕事ができる。
- ④ **【仕事体験 終了】**
終わりのあいさつをし、評価表に記入してもらい、頑張ったところを褒めてもらう。
- ⑤ **【現地解散】**
保護者へ今日の様子、良かった点、受け入れ先からの連絡事項など、報告する。

その他の活動

- 🌸 **定例会**
日時：毎月第3火曜日 午後7時～9時
場所：岡西、岡輝、京山公民館を利用
※子どもを真ん中にして、話し合う集まりです。
- 🌸 **運営会議**
会の運営上、話し合いが必要な時に随時開催
- 🌸 **啓発活動**
(セミナー・HP・よつば便り・テレビ出演など)
【ESD関連事業セミナー】
“働く”ことが人と人をつなぐ
～仕事体験が育むもの～
青山商事(株)原商品センター 副センター長 細川孝志 氏を迎えて など
- 🌸 **農業体験、カレーづくり**
ジャガイモの植え付け、草取り、収穫した野菜を使ってのカレー作りなど、農業体験を通して、地域協力者の方と交流しています。
- 🌸 **障害者雇用企業の見学 (バス研修)**
平成25年 太陽公園と姫路城の見学
平成26年 神戸海洋博物館とインスタントラーメン発明記念館見学
平成27年 青山商事(株)原商品センターと福山市立動物園見学
平成28年 樹すまいるエブリイと笠岡カブトガニ博物館見学

よつばの会の活動紹介

- *会ホームページ：(よつばの会岡山で検索)
http://www.geocities.jp/yotubanokai_prejob/
 - *会ブログ：<http://yaplog.jp/prejob-yotube/>
 - *フェイスブック：よつばの会
 - *よつば便り (年3回程度の活動報告便り)
- どうぞご覧下さい。

チューリップの会

(子どもの社会参加を考える会 in 京山)



地域の中で孤立しがちな支援が必要な子ども達をお仕事体験を通じて地域の人に理解してもらい、受け入れてもらう。また、子ども達がお仕事体験を通して地域に受け入れてもらえることで自己肯定感や達成感をもち成長する。難しい子育てに立ち向かう保護者達が孤立しない地域づくりの一助になればと思います。活動しています。

参加者・サポーター随時募集しています。お気軽にお問い合わせください。

【年間行事・活動日時・場所】

京山公民館を中心に活動しています。
主な年間行事は右表をご覧ください。

運営委員会： 月1回 京山公民館にて
お仕事体験： 協力企業にて（前期・後期）
子育てトーク： 京山公民館にて（年5回）
卓球教室： 第1・第3月曜日 伊島小学校にて
囲碁教室： 第1・第3火曜日 京山公民館にて
体操教室： 隔月 土曜日 京山公民館にて
教育・就労・自立を考える会： 第3火曜日 市役所・公民館等にて

【対象者・地域】

現在は小学生から20歳程度の社会参加に支援が必要な子ども達をもつ保護者・支援者（サポーター）が参加しています。京山地区に在住の方が中心ですが他地区からの参加もあります。

【会費】年間1,000円（入会金1000円 但し、初年度年会費なし）

【連絡先】FAX：086-255-7597 メール：osgt_kvovama@vahoo.co.jp

1年の主な行事

6月 総会
7月 発達障がい理解と支援講座
8月 犬島一泊研修
9月 市役所パネル展示
11月 わくわくこどもまつり
1月 ESD みんなのカフェにて
お仕事体験
2月 佐藤先生を囲む会

お仕事体験（岡山ヤクルト販売株）

令和2年春からの予定がコロナの影響で11月まで延期となり、時間は短縮して30分で、実際のお仕事は15分ですが、出来る事を考えて頂き、緊張しながらも楽しくお仕事出来ました。ヤクルトの方達にいつも褒めてもらえるのが嬉しいと喜んでいました。

1月からの緊急事態宣言でまたお休みになり、最後に3月に2回になりましたが、最後までお仕事体験を頑張っていました。

（母談）



親子体操教室

自分のことは後回しになりがちな母親たち。気がつけばあちこち痛みがあるまま日々の生活。

肩こり、姿勢改善、体力作りなどなどコーチにはそれぞれお悩みに合わせたストレッチをご指導いただき身体をほぐしていききました。

簡単なストレッチでも軽く汗をかき、心も身体もほぐすことが出来ました。

お仕事をするにも体力が必要になってきます。

筋トレをしたり指導を聞きながら身体を動かしたり。子どもたちも楽しみながら参加することが出来ました。



子育てトーク

「喋って、聞いて…孤立しない子育て！」

地域の子育て支援事業として、岡山市京山学区 ESD・SDGs 推進協議会に協力して京山公民館で、子育てに関するフリートークの会を年6回開催しています。

毎回、ノートルダム清心女子大学の湯澤美紀先生や、岡山市発達障害者支援センターの先牛などのアドバイザーを迎え、他ではなかなか話せない悩みに、先生方のあたたかく、前向きになれるお言葉や、少し先を行く保護者からの経験談などもりだくさんです。子育てトークのあった日は心がほっこりし、「一人じゃない」という安心感に包まれます。

卓球教室

新しいメンバーが加わり、一段と賑やかになりました。

子どもたちの上達ぶりには目を見張るものがあり、親はついていけなくなっていますが、リフレッシュ&シェイプアップを目指して頑張っています！

囲碁教室

日本棋院囲碁普及指導員の松尾先生に教えていただいています。

教えて頂きながら先生と対戦したり、メンバー同士でおしゃべりしながら対戦したり、楽しい時間を過ごしています。

元気に！明るく！子育てしていこう！

ウィズはあと

「なんだか育てにくいな」と感じている保護者やご家族の方、ひとりで悩まないで！みんなで子育てをがんばっていきましょう！そういった保護者やご家族、発達障害・不登校のお子さんや、支援者が集う会です。東公民館を拠点に活動していますが、近隣にお住まいの方に限らず、どなたでも大歓迎です。どうぞお気軽にご参加くださいね。

①定例会（毎月第3金曜日 18：30～21：00 東公民館）



（参加費：100円/回 お茶代等）

子育ての難しさや悩みを共有したり、進学や就労についての情報交換、先輩保護者からのアドバイス、不定期で、講師を招いて勉強会やQ&A会等もしています。お茶を飲みながら、ざっくばらんにお話ができる場です。

②「ボードゲームで遊ぼう♪」の会

（毎月第4日曜日 10：00～12：00 東公民館）

「ボードゲーム」を通じて…

- ・家族や友達と楽しむ時間
- ・学校以外の子どもの居場所
- ・年齢の違う人や地域の方との交流の場 を目指しています。

♪楽しみながら自然とコミュニケーション力がついてきます。

小さい子どもから大人まで、年齢や知識を問わず平等に遊ぶ

ことができる「ボードゲーム」。興味のある方、ぜひ遊びに来てね。



③「発達障害について理解を深めよう！」講演会



竜操中学校区内で活動している、「ウィズはあと」と「ほっとステーション」(東公民館主催講座)の共催でもっと身近に発達障害を知ってもらおうと開催しています。当事者やその家族、教育関係者、民生委員や見守り隊の方々など地域の方にも多くご参加いただいています。

④親子研修旅行・親睦会（不定期）

京都で和菓子を作ったり、香川にうどんを打ちに行くなど、さまざまな体験を通して、子どもたちに人との関わることの楽しさを伝えたり、家族同士の親睦を深めたりする活動を行っています。

～参加希望の方へ～

・開催内容がやむを得ず変更もしくは中止となることがあります。初めてご参加の方や、詳しい活動内容については、お気軽にお問合せください。

<問合せ先>

携帯ショートメールにてお願いします：090-6414-8843（紀伊）

（日中は仕事をしているため、返信には時間がかかる場合があります。ご了承ください。）

尚、活動案内チラシは、東公民館（岡山市中区高屋344-1）にも置いています。

自閉症スペクトラムの人たちに対する福祉の増進
および社会参加の促進を図り、広く社会に貢献すること
を目的として活動

日本自閉症協会

- 都道府県自閉症協会 47団体
- 政令都市自閉症協会 3団体
(横浜・川崎・神戸)
- グローバル会 1団体
(地域を越えた専門家等の会)

※正会員団体構成人数は
約13,000人
(2017年4月現在)

活動

情報の収集・発信

機関誌「いとこ」(年6回)と指導誌「かがやき」(年1回)の発行や
ホームページでの情報提供。

相談事業

臨床心理士による電話相談：毎週月曜日・金曜日(無料)
家族相談員による相談：第1～3水曜日(無料)
臨床心理士による専門相談(電話・面談)(要予約・会員無料)
お問い合わせ・予約 ▶ 03-3545-3382 (相談専用ダイヤル)

講演会・研修会

全国各地で講演会や研修会、全国大会(隔年)の実施。

各地の正会員団体の交流・支え合い

総会・役員連絡会・研修会等で情報交換や意見交換。
災害が発生したときの全国からの支援や応援。

行政への働きかけ、政策提言と施策改善推進

厚生労働省・文部科学省を中心とした省庁への要望書提出と懇談会
への出席、政党別ヒアリングへの出席やパブリックコメント提出等
による団体の意見表明。

調査・研究

医療・教育・福祉・就労など自閉症スペクトラムに関する調査や研究
の実施、専門家への協力。

保険事業「自閉症スペクトラムのための総合保障」

ASJ保険(付添介護、差額ベッド、入院臨時費用等)と
AIU保険(傷害保険、他人への損害賠償)の総合保障。

お問い合わせ ▶ フリーダイヤル：0120-880-819

Email : asj-hoken@autism.or.jp

一般社会への理解・啓発

世界自閉症啓発デーイベントの実施と全国での啓発活動の推進。
自閉症ガイドブックシリーズ等の書籍とDVDの発行。

NPO法人 岡山県自閉症協会

岡山県で唯一
日本自閉症協会加盟の
正会員団体として活動

本会は岡山県在住の自閉症児・者本人や親、そして自閉症に
関する専門家や支援者などにより組織されている団体です。
主に親が中心となり、年代別・地域別に分かれて様々な活動
を行っています。地域で活躍している専門家とのつながりも
あり、地域で暮らすために欠かせない情報を提供しています。

我が子が自閉症と診断されると、誰でも最初はショックを
受けます。それでも実際に育ててみると楽しいこともたく
さんあります。先輩のお母さんお父さんたちの話が、家庭
での接し方の参考になったり、また勇気づけられることも
しばしばあります。親同士が励ましあって、この岡山を自
閉症児・者にとって住みよい県にしていきたいですね。
一人でも多くの方々が、私たちの仲間に加わっていただ
けるのを会員みんなでお待ちしています。

活動内容

機関誌の発行

本部(日本自閉症協会)より
いとこ(年6回)、かがやき(年1回)
本会よりPAOだより(年7回)

年代別・地区別の活動

子ども部・青少年部・成人部の年代別と、
北部・東部・岡山・玉野・倉敷・新見の地区別に分かれて、
茶話会、勉強会、料理教室など様々な活動を行っています。

バス旅行

療育の専門家やボランティアの協力のもと、
楽しい活動の場となっているだけでなく、
親同士の交流や専門家との有益な
情報交換の場となっています。

交流会

クリスマス交流会を行っています。
楽しいレクリエーションや食事会、
各部の活動紹介や専門家を囲んでの
情報交換など有意義な一日です。

余暇活動

余暇活動は安定した生活をお
くる上で大切なものです。
工作教室などを行っています。



ぜひ、ご入会ください!

お申し込みは地域の正会員団体まで



自閉症協会に入会するメリット

仲間

同じ悩みをわかりあい、相談し合い
励まし合い、支え合う仲間になりま
しょう。先輩や専門家・支援者の
みなさんとの交流もあります。



有効な情報・知識

今後もさらに変化していく福祉制度、
成果を上げている取り組み、療育など
有効な情報がいち早く手に入ります。



数を力に!

会員数がたくさんある思いを伝え
行政をはじめ社会への発信力を
高めます。全国の正会員団体が
力を合わせ、社会の理解啓発や
支援体制づくりへ向け様々な
活動に取り組んでいます。
あなたの入会でさらに一歩前進!



自閉症スペクトラムの人たちが安心していきいきと
生活できる社会に向けて、一緒に取り組みましょう!

日本自閉症協会のあゆみ

- 1968年(昭和43年) 全国各地の自閉症児を持つ親たちの会が
「自閉症児・者親の会全国協議会」を結成
- 1989年(平成元年) 「社団法人 日本自閉症協会」として
専門家や支援者も参加して新スタート
- 2014年(平成26年) 「一般社団法人 日本自閉症協会」に

〒104-0044
東京都中央区明石町6-22 築地二ツコンビル6階
TEL 03-3545-3380 FAX 03-3545-3381
E-mail asj@autism.or.jp
ホームページ <http://www.autism.or.jp/>

事務局



ご入会申し込み・お問い合わせ・ご相談など何でもご連絡下さい
(月・火・木・金 10:00~15:00)

〒700-0807 岡山市北区南方二丁目13-1
きらめきプラザ2F
TEL 086-801-4010 FAX 086-801-4030

メール asj-okayama@kirameki-plz.com
http://www.kirameki-plz.com/~asj-okayama/

会費	会員の種類	入会金	年会費
	正会員(個人)	3,000円	8,000円
	賛助会員(個人)	なし	4,000円

※年会費には本部(日本自閉症協会)の会費が含まれています
※ご本人とそのご家族は、正会員としてご入会ください

講演会・研修会

自閉症支援の最前線で活躍
している専門家を招いて
講演会、セミナーなどを
開催しています。



療育相談

●無料療育相談会(年一回) 専門家が、幼児期・学齢期
を中心に個別に対応します。保護者の方ももちろん、
教育や保育等に携わっている方々から広く相談をお受けしています。
●電話相談
専門研修を受けた親が同じ立場から
ご相談に乗ります。
086-801-4009 (金曜日11:00~14:00)

啓発活動

国連が定めた4月2日の世界自閉症啓発デー
に合わせて、本部(日本自閉症協会)を中心に
様々なイベントを展開しています。

啓発デーブルーライトアップ
(御中園分石五重塔)

行政への働きかけ

近年、自閉症児・者を取り巻く情勢は大きく
変化しています。このような中、私たちの
切実な要望を行政に伝えていくことは重要です。
本会では県や各市町村、教育委員会等に対し
要望活動を行っています。



活動内容と入会のご案内

私たちは

自閉症スペクトラムの子どもをもつ親や
自閉症スペクトラムに関わる支援者の会です
一人では困難な道でも、わかり合える
仲間やサポーターがいれば大丈夫!

一緒に笑って、一緒に悩んで



NPO法人

岡山県自閉症協会

ひとりで悩んでいませんか?
なんでも気軽にご相談下さいね

(月・火・木・金 10:00~15:00)

086-801-4010

asj-okayama@kirameki-plz.com



〒700-0807 岡山市北区南方二丁目13-1 きらめきプラザ2F

このリーフレットは日本自閉症協会の全国共通フォーマットを
ベースに岡山県自閉症協会が作成・配布しています

自閉症スペクトラム(ASD)とは?

ASD: Autism Spectrum Disorder

自閉症スペクトラムは生まれつきの脳機能の違いにより
情報処理が一般の人と異なります。対人関係、コミュニ
ケーション、興味範囲などに特徴があり、知的な遅れ
の有無や、それらの程度に個人差が大きいため、問題の
現れ方や本人の困難さはさまざまです。

違う症状に見えても自閉症の特徴が共通していること
から、「自閉症」「高機能自閉症」「アスペルガー症候群」
などをまとめて「自閉症スペクトラム」と呼びます。

困難さは軽減できます!

2004年に発達障害者支援法が制定され、2016年5月に
改正されるまでの間に、障害者権利条約の批准や障害者
差別解消法の制定など、法整備が進められてきました。
このような法整備に伴い支援体制の充実や研究の発展
など、自閉症スペクトラムを含む発達障害を取り巻く
環境も大きく変わってきています。

正しい理解と適切な対応がご本人の困難さを軽減し、
よりよい地域生活につながります。

施策3本柱



詳しくは日本自閉症協会発行の書籍を!
自閉症の手引き (H28年2月1日改訂版) 300円+税
自閉症ガイドブックシリーズ 等
ご注文は岡山県自閉症協会事務局までどうぞ



毎年4月2日は国連の定めた
世界自閉症啓発デー
4月2日~4月8日は
発達障害啓発週間





きらめきプラザ

岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館



NPO法人 岡山県自閉症協会

〒700-0807

岡山市北区南方二丁目 13-1 きらめきプラザ 2F

TEL (086) 801-4010 FAX (086) 801-4030

e-mail : asj-okayama@kirameki-plz.com

http://www.kirameki-plz.com/~asj-okayama/

(月・火・木・金 10:00 ~ 15:00)

親による電話相談 TEL (086) 801-4009
(毎週金曜日, 11:00 ~ 14:00)

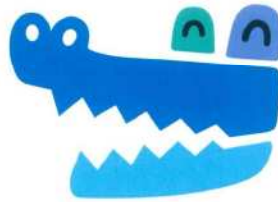
協会 HP



Facebook



みんな違う。だから楽しい。



アスのワニ プロジェクト

仲良しの友だちだって、家族だって、そっくりに見える双子だって、実は「違う」とこだらけ。
人の数だけ考え方や感じ方もそれぞれだから、わかり合えないこともあるけれど
みんな「違う」を認め合えば、きっと、もっと楽しく生きていける。
「アスのワニプロジェクト」は、「自閉症・発達障害」の理解と啓発を通して
互いを認め合い、多様性が広く受け入れられる豊かな社会の実現をめざしています。
あなたも「明日の輪」に参加しませんか？



PAO
People Autism Okayama

自閉症児・者への よりよい理解と支援を目指して



NPO法人

岡山県自閉症協会

自閉症って 何だろう？

自閉症は、その文字が示すような自分の殻に閉じこもって周囲の人にうちとけないというような状態や障害ではありません。環境や親の養育態度が原因でひきおこされるものでもありません。自閉症は先天的な脳の発達の偏りからおこる障害で、脳の情報処理がうまくいかないことから、コミュニケーションや対人関係に特徴が現れると考えられています。その原因ははっきりつきとめられてはいませんが、遺伝子も含めてさまざまな因子が重なって出現すると考えられています。



現在は次のような特徴から診断されます。

- 対人関係、社会性の困難**
小さいときは一人遊びが好きで、同年代との集団行動が苦手。
極端なマイペース。
暗黙の了解や場の雰囲気、相手の気持ちを察するのが苦手。友達を求めながらも交友関係がうまくいかない。
- コミュニケーションの困難**
言葉の発達が遅れる。または会話がちぐはぐ。よく話す場合でも、耳で聞いただけでイメージするのは苦手。
オウム返しや独り言、場に合わない発言をすることがある。
自分の気持ちをうまく伝えたり、相談することが苦手。
- こだわりや興味の限界がある。**
好きなことには高い集中力、記憶力を示すが、興味のないことはとりくみにくい。
思いがけないこと、予定外のことが苦手で臨機応変にできない。
考えや行動にこだわりがある。
そのほか、音や手ざわり、匂いなどに敏感な人が多いです。小さいときは多動や不注意、睡眠障害や極端な偏食もしばしばみられます。



自閉症は 身近な障害です



こうした特徴は濃い人も薄い人もおり、幅広いバリエーションがあるので、その意味で「スペクトラム(連続体)」といわれるようになりました。医学的診断基準では「自閉スペクトラム症」または「自閉症スペクトラム障害」といいます。かつては「広汎性発達障害」、その中の一部を「アスペルガー障害」としていました。知的障害や ADHD (注意欠如多動性障害) などの他の診断を併せ持っていることもあります。

最近では自閉症スペクトラムの人は人口の1%以上であると考えられています。暮らしていくのに恒常的な支援が必要な人から、「ユニークな人」として好きなことに才能を発揮して働いている人までさまざまです。誰でも身近で出会う障害です。

自閉症の人は本来、まじめで秩序があることを好み、穏やかにすごしたいと思っています。しかし、育っていく過程では、社会の求める暗黙の了解がわかりにくく、コミュニケーションが苦手なので、苦労することが多いです。感覚が敏感で人にはわからない苦痛を味わったりします。目に見えない障害で、自分で説明することも苦手なので、誤解されやすいです。記憶力のよさが災いして、つらい体験が忘れられず苦しむ場合もあります。

早期発見と暖かい 支援が必要です



自閉症は治療して「治る」ということはありませんが、養育や教育の工夫で能力を伸ばしたり、本人や家族を楽にしたりできます。そのためには診断を受け、適切な接し方のアドバイスをもらう必要があります。

もし、自閉症の人に会ったら、穏やかに、短く具体的な言葉で話して下さい。身ぶりや文字、物など、目で見てわかりやすいものがあると、情報が伝わりやすいです。すぐに友だちになろうとか、集団に入れてあげようと思わなくてもいいです。自閉症の人の中には人なつこい人もいれば、突然関わられるのが苦手な人もいます。初対面ではそっと近づき穏やかな声かけをお願いします。

自閉症の人たちは、正直でまじめです。本人に合った場を選べば、とてもよい働き手になることも多いです。本人たちも働いて家族や地域社会に認められることを望んでいます。現在は保育や義務教育の場での支援は比較的進んできましたが、高等教育や就労、成人期の自立生活についての支援が今後の課題になっています。

どうか、これからも暖かい理解と支援をお願いします。

発達障害を含む
カラフルな個性の育ちを支える

カラフルキッズの会 にじのね

たのしいおんがく ～子どものためのコンサート～

ゴロゴロしても踊っても
歌ってもいい、自由な
スタイルで楽しめる
子どものためのコンサートです。

日時：年1回11月頃

【過去の内容】

- ・馬頭琴コンサート
- ・ドラムサークル など

にじのね座談会

診断の有無にかかわらず、
カラフルな個性を持つ子どもたちを
育てるご家族が、
ゆったりリフレッシュしていただける会を
目指してのんびり活動しています。

日時：毎月最終火曜日10:00～12:00

場所：放課後等デイサービスRapo Lab*
岡山市南区東畦30-13

参加費：300円（飲み物付）

*お子さん連れ歓迎
お子さんの参加費は無料です

夜カフェオンライン

平日の会には参加しにくい、外出しにくい方も
お気軽に参加いただける
オンラインの座談会です。

日時：毎月最終金曜日

20:30～22:00

場所：ZOOM

参加費：無料

楽習会

特性に関することを
楽しく学ぶ会です。

日時：年1.2回

過去の内容

- ・就学・進路相談会
- ・サポートシートシェア会

にじのねの最新情報は
公式LINEから発信しています。



にじのね公式LINE

岡山市事業所
情報一覧公開中！
にじのねのHPは
こちら！



nijinone



にじのねホームページ



支援の必要な子と親の会

たんぽぽの会



たんぽぽの会は平成23年、宇野小学校特別支援学級の親子活動からスタートしました。平成24年より独立して活動しています。はじめは学校行事や地域行事参加のためスモールステップをしてきましたが、子どもたちのユニークな発想に支援を考え直すこととなりました。現在は子どもたちの企画を大人がサポートする活動をしています。

企画・体験活動

やってみたいことがあったら企画書を作成して会へ提案。子どもたち(大人も)の「やりたい」をサポートします。令和4年度は写真教室、木工体験、作品展をしました。



10周年作品展 金川 SAKAGURA

雰囲気のある酒蔵ギャラリーで、会員の作品を展示しました。



体育館活動 宇野小学校体育館

金曜日 16:30~18:00
第3 金曜日 18:00~20:30
バドミントン、スラックラインなど家族で活動できます。祝日で施設が使える日は午後には拡大版を開催。



学習会 操山公民館

宿題をしたり、ボードゲームをしたり。筒井先生にスマホ講座や牛乳パックカーを教えてくださいました。遊びからの学びは楽しくて深い！



卓球活動 旭川荘厚生専門学院

第2、4火曜日 18:30~19:30
参加費:1 家族1回100円
冷暖房完備の体育館での快適な活動です。



中高生とお母さん会

毎月第3日曜日
午前中 晴れの日
は屋外で雨の日
は公民館で開催。
犬島でカヤック体験。



バンド活動 東公民館

毎週土曜日 18:30~
年会費:1,000円
やりたい楽器、やりたい曲を演奏しています。



ふらっと home & 週末のふらっと home

操山公民館で奇数月は
第2火曜日、偶数月は
日曜日に子育てトーク
会開催しています。どなたでも参加できます。



勉強会・親子スクール 不定期開催

体のこと、心のことをテーマにして計画します。



公式 LINE



Facebook



@TANPOPONOKAI
Instagram

運営委員会 宇野コミュニティハウス

第3日曜日 13:00~15:00
年会費 1,000円 各活動ごと実費負担

お問い合わせ

☎ : kentomo510@docomo.ne.jp
☎ 090-7974-1840(後藤)



あじさいは岡山を中心に、発達に凹凸のあるひとたち、その家族と共に活動・支援する団体です。あじさいが運営する「ぱすてるねっと」がSNSに生まれ変わりました！発達障害と診断されたときの相談窓口から、病院、支援・療育施設、児童発達支援・放課後デイサービス、高校進学情報など、スタッフやママたちの目線から知ることができます。

おすすめの書籍や支援グッズなどの情報やスタッフブログも定期的に更新されます。不安や迷いを感じた時、知りたい情報があるときぜひアクセスしてみてください。



ぱすてるねっと

FACEBOOK

ぱすてるねっと

Instagram



コロナ禍の状況を見ながらイベントなども開催していきたいと思っています。開催時は随時配信いたしますので、SNSをチェックしてみてくださいね。みなさんの「いいね!」、コメント、メッセージもお待ちしています。

子どもの多様な育ちを応援する会おばーる

おばーるトーク会

個性豊かな子どもたちは、
光の当たり方によってそれぞれ異なる光を放って輝く
宝石の“オパール”のような存在♪

でも、時々子育てに自信が持てなくなることも…

「うちの子、なんだか育てにくいかも・・・」
「子どもが園や学校に行きたがらない」
「この子の個性が環境に合わなくて困ってるのかな？」

オパールさんを育てる保護者さん、
一緒に思いを出し合い、理解を深め合ってみませんか？
特に困り感はないけれど多様な育ちを応援したい保護者さん
吉備地区以外の方々も、どうぞ！

- 日 時：偶数月の第三日曜日 10:00～12:00
- 場 所：岡山市立吉備公民館（庭瀬416）
あそび空間ガジュマル（庭瀬2-10）など
- 対 象：幼児から中学生までのお子さんをお持ちの保護者さん
1回6名限定
別室での託児あり
- 参加費：無料
- 申込み・問合せ：npoattane@gmail.com
080-3874-4701（成田）



主催：NPO 法人 Attane（アッタネ）
おばーるトーク会の他に
・子どもの居場所づくり
・日中一時支援ガジュマル
などの活動もしています。

